

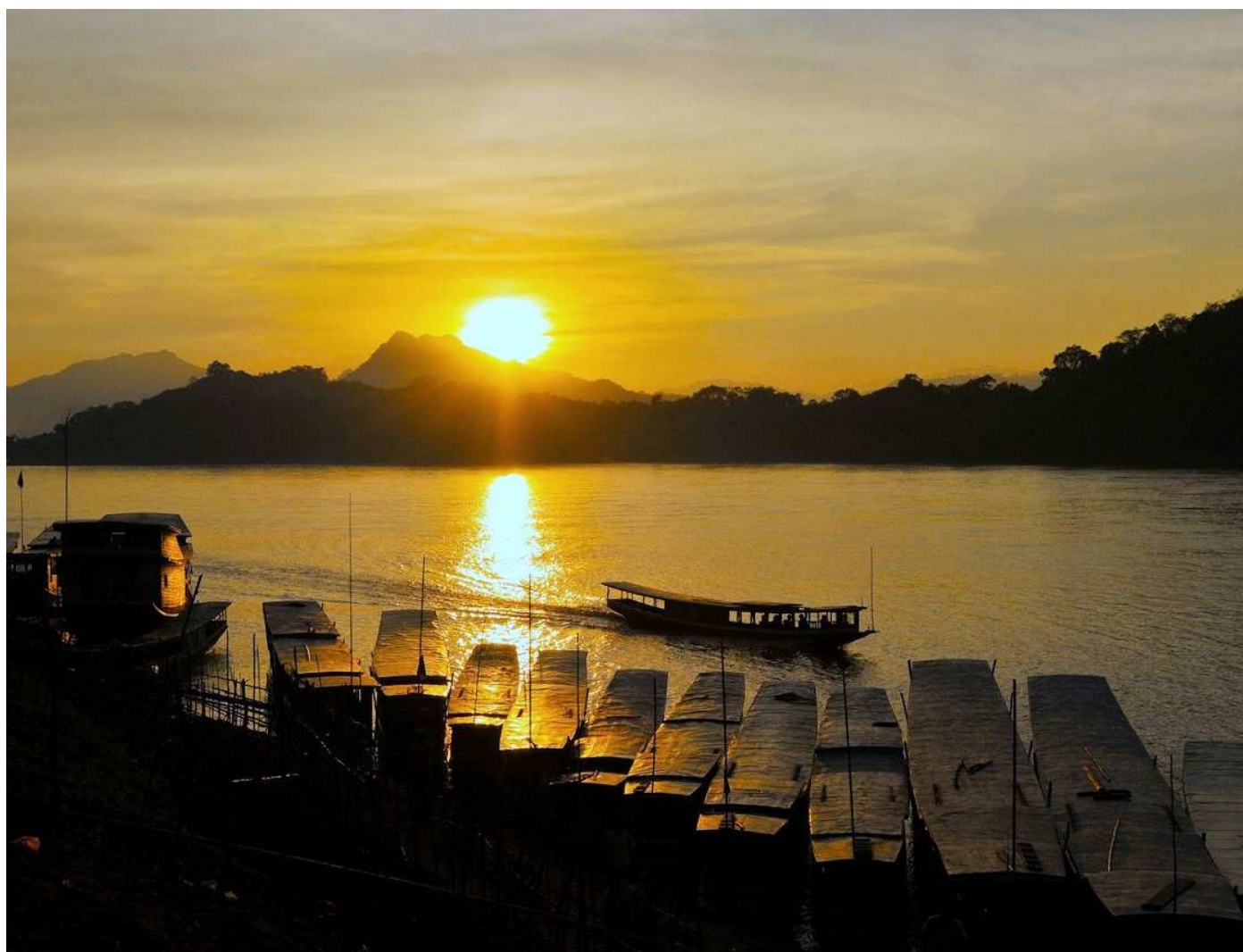
世界遺産  
ルアンパバーン  
に3連泊

大河と峡谷が織り成す風光明媚な自然を  
多彩なアクティビティで体感!!

# 魅惑のラオス 大自然体感の旅 8日間

2017年 **12月9日(土) ~ 12月16日(土)**

旅行代金 **258,000 円** 新千歳・東京発着同額 ※他空港の発着はお問い合わせ下さい



メコン川に沈む夕日

旅行企画・実施 株式会社ノマド



## 日程表(暫定)

|   | 月 日          | 地 名                                          | 行 程                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 宿 泊               | 備 考         |
|---|--------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------|
| 1 | 12/9<br>(土)  | 新 千 歳<br>ま た は 各 地<br>乗 継 都 市<br>ビ エ ン チ ャ ン | 新千歳または各地(午前)→アジア乗継都市→<br>→ <b>ビエンチャン</b> (夜)<br>着後、専用車にてホテルへ。                                                                                                                                                                                                                         | ビエンチャン<br>／ホテル泊   | 一<br>機<br>機 |
| 2 | 12/10<br>(日) | ビ エ ン チ ャ ン                                  | <b>ビエンチャン</b> 市内観光(黄金の塔がそびえる <b>タート・ルアン</b> 、16 世紀建<br>立の <b>ワット・シーサケート</b> 、 <b>パトゥーサイ</b> 、 <b>ワット・ホーパケオ</b> 、 <b>ワット・シー<br/>ムアン</b> 、 <b>タラート・サオ</b> など)。<br>昼食後、 <b>郊外観光</b> へ(巨大な寝仏が無造作に置かれた <b>ブッダ・パーク</b> 、<br>メコン橋の上に架かるタイ国境の <b>友好橋</b> など)。<br>メコン川沿いで <b>夕日観賞</b> をしてホテルへ。 | ビエンチャン<br>／ホテル連泊  | 朝<br>昼<br>夕 |
| 3 | 12/11<br>(月) | ビ エ ン チ ャ ン<br>バ ン ビ エ ン                     | 清流ナムソン川の畔に広がる <b>バンビエン</b> へ(所要約 4 時間)。<br>昼食後、 <b>ナムソン川の遊覧</b> と <b>タム・チャン洞窟</b> の観光。洞窟は 147 段の<br>階段を登るプチ・ハイキングになります。                                                                                                                                                               | バンビエン<br>／ホテル泊    | 朝<br>昼<br>夕 |
| 4 | 12/12<br>(火) | バ ン ビ エ ン<br>ルアンパバーン                         | <b>少数民族の村</b> を訪問しながら、 <b>世界遺産ルアンパバーン</b> へ。約 7 時間の<br>長距離移動となります。<br>着後、 <b>ラオスフレンチ</b> の夕食をとり、ホテルへ。                                                                                                                                                                                 | ルアンパバーン<br>／ホテル泊  | 朝<br>昼<br>夕 |
| 5 | 12/13<br>(水) | ルアンパバーン                                      | 市内から約23kmの郊外にある <b>タート・クアンシー滝</b> へ。清冽な水が流<br>れ落ちる滝壺まで軽いハイキング。<br>昼食後、街に戻って市内観光(かつてラオス王国の王宮だった <b>国立博物<br/>館</b> 、黄金の壁画が美しい <b>ワット・マイ</b> 、街のシンボル <b>ワット・シェントーン</b><br>など)。その後、市内を一望する <b>プーシーの丘</b> へプチ登山。<br>夕刻、 <b>ナイトマーケット</b> へ。                                                 | ルアンパバーン<br>／ホテル連泊 | 朝<br>昼<br>夕 |
| 6 | 12/14<br>(木) | ルアンパバーン                                      | 午前、郊外のエレファント・ビレッジにて <b>象乗り</b> 体験(約 1 時間)。<br>昼食後、織物と紙漉きの村 <b>サンコーン</b> をウォーキングで訪ねます。                                                                                                                                                                                                 | ルアンパバーン<br>／ホテル連泊 | 朝<br>昼<br>夕 |
| 7 | 12/15<br>(金) | ルアンパバーン                                      | 早朝、数百名の僧侶が街を練り歩く <b>托鉢</b> を見学。その後、活気あふれ<br>る <b>朝市</b> へ。ホテルに戻って朝食。<br><b>メコン川をクルーズ</b> しながら、ルアンパバーンの上流約25kmにある <b>パー<br/>クウ洞窟</b> へ。洞窟は上下に 2 か所あり、洞内には多くの仏像が納められ<br>ています。クルーズの途中、ラオスの <b>地酒ラオ・ラーオ</b> 作りで有名な <b>サン<br/>ハイ村</b> にも立ち寄ります。<br>夕食後、空港へ。ハノイ(深夜)→                        | 機中泊               | 朝<br>昼<br>夕 |
| 8 | 12/16<br>(土) | 乗 継 都 市<br>新 千 歳<br>ま た は 各 地                | →乗継都市(早朝)<br>※各地からご参加の皆様はここで解散となります。各地への往復航<br>空便は弊社にて手配(旅行代金に含まれます)。<br>乗継都市→新千歳または各地                                                                                                                                                                                                |                   | 機<br>機<br>一 |

※現地の諸事情により、行程を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

### ここがポイント

- 1** 東南アジアの中で唯一、海が無く国土の約 8 割が山と渓谷という緑豊かなラオスの大自然を、多彩なアウトドア・アクティビティで体感!
- 2** アセアン(東南アジア諸国連合)の重要都市として注目される首都ビエンチャンを市内と郊外まで足を延ばしてたっぷり観光!
- 3** 岩山と清流が織り成すバンビエンの自然美をボート遊覧で探勝!
- 4** 世界遺産ルアンパバーンにゆったり 3 連泊! エレファントライド、洞窟ハイキング、滝めぐり、メコン川クルーズなど、様々なプログラムを満喫!
- 5** 滞在中は全食事付き。ヘルシーな自然食&フランス植民地時代の洗練さが魅力のラオス料理をご賞味!



パパイアのサラダ「タムマークワン」

# 首都ビエンチャン “ラオスの桂林” バンビエン、 そして世界遺産ルアンパバーン。 ラオス北部の3大都市で歴史・文化・自然満喫!

**ビエンチャン** メコン川を挟んでタイと国境を接するラオスの首都。16世紀にランサーン王国のセーターティラート王が遷都して以来、ラオスの政治・経済の中心であり、また敬虔な仏教国の首都として数多くの寺院や仏塔、遺跡も残ります。メコン川に沈む夕景の絶景観賞スポットが多いことでも有名です。



→ビエンチャンのシンボル、黄金色に輝く寺院タート・ルアンとセーターティラート王の像

←郊外にある「ブッダパーク」の寝仏



**バンビエン** 雄大なナムソン川と林立する岩山が織り成す絶景は“ラオスの桂林”と呼ばれています。川沿いのホテルに泊まれば、絵画のような景観をゆったり眺める贅沢な時間が過ごせます。乾季限定で架けられる「竹の橋」を渡ってみるのも一興です。

←岩山が幾重にも連なり独特の景観が広がるバンビエン

→大勢の僧侶が練り歩くルアンパバーン早朝の托鉢風景は一見の価値あり



**ルアンパバーン** 14世紀に興ったラオスの前身ランサーン王国の都であり、フランス植民地時代の面影もよく残されていることから、1995年、世界遺産に登録されました。現在は世界中から多くの人々が訪れる人気の観光地となっています。当ツアーではここに3連泊し、郊外に点在する美しい滝や神秘的の洞窟などをトレッキングやクルーズで訪れます。市内の見どころも多く、ラオス王宮だった国立博物館や黄金のレリーフで知られる寺院ワット・マイなど、ラオスの歴史と文化にも触れます。そしてフィナーレは「象乗り体験」へ。忘れられない思い出となるでしょう。



↑タート・クアンシーの滝



↑エレファントライド（象乗り体験）。高い目線から眺める景色はまた格別です（イメージ）



↑メコン川を遡って訪れるパークウー洞窟

■旅行期間：2017年12月9日(土)～12月16日(土) 8日間

■旅行代金：258,000円 新千歳・東京発着同額

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい。

■一人部屋追加代金：36,000円

■最少催行人数：8名

■利用予定航空会社：タイ航空、コリアンエアなど

■食事：朝6回・昼6回・夕6回

■添乗員（ツアーリーダー）：新千歳空港より同行

■利用予定ホテル：

ビエンチャン／サバイディー・アット・ラーオ・ホテル

バンビエン／ワンサナ・バンビエン・ホテル ルアンババーン／

チツチャルーン・ムアンルアン・ホテル または各地同等クラス

●査証（ビザ）：不要

●旅券（パスポート）残存有効期間：出国時6ヶ月以上

●燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます  
※目安 6,000～8,000円(2017年2月現在)

●旅行中の予期せぬ怪我や事故などに備えるため、海外旅行保険への契約をお願いいたします。弊社ではAIU保険会社を取り扱っています。

●現地諸事情により、行程や観光場所の順序入れ替え、変更などがあり得ます。あらかじめご了承ください。



新千歳空港・宅配  
サービス付き！

ご自宅と新千歳空港間の往復につきまして、荷物の無料宅配サービスをご利用いただけます（航空機の発着時刻によって一部ご利用いただけない場合があります）。ご利用方法の詳細は、最終のご案内書面にてご確認ください。

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞ お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります

■募集型企画旅行契約 この旅行は、株式会社ノマド（以下「当社」という）が企画募集実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期 旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込みまたは旅行代金（お支払い対象旅行代金）を受領した時に成立します。（通信契約の場合を除きます。）

■お申込金（お一人様）

- 旅行代金が50万円以上……………100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満……………50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満……………30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満……………20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満……………旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは下記の金額を取消料として申し受けます（お一人様）

|                                                 |           |
|-------------------------------------------------|-----------|
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日<br>目にあたる日以降～15日目にあたる日まで | 30,000円   |
| 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日<br>目にあたる日以降～3日目にあたる日まで  | 旅行代金の20%  |
| 旅行開始日の前々日～旅行開始日まで                               | 旅行代金の50%  |
| 旅行開始後、または無連絡不参加の場合                              | 旅行代金の100% |

■旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に（お申し込み間隔の場合は当社が指定する期日までに）お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの 旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金（この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金（原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるものに限ります。以下同様とします。）を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの 前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他の個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償 当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件（抜粋）基準日 この旅行条件は、2017年2月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2017年2月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2017年2月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて 当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用していただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他 旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離脱等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離脱証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp>）」または、外務省海外安全情報センター（TEL:03-5501-8162／受付時間：外務省開庁時を除く09:00～17:00）などでご確認ください。

渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ（<http://www.6rth.go.jp>）」で確認いただけます。

■旅行企画・実施 株式会社ノマド

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閑ビル2階・5階



観光庁長官登録旅行業第1668号  
総合旅行業務取扱管理者 田中 譲

■お申し込み・お問い合わせ／ノマド・ツアーデスク

TEL: 011-251-1900 FAX: 011-261-2019

E-mail: [tour@hokkaido-nomad.co.jp](mailto:tour@hokkaido-nomad.co.jp)

HP <http://www.hokkaido-nomad.co.jp>